

クーリングシェルターを開設

地球温暖化の影響により、年々気温が上昇し、熱中症のリスクが増大しています。熱中症対策を強化するため、4月に改正気候変動適応法が施行されました。市では、冷房施設を有し、一定の空間を確保できる場所を、指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)として指定し、左記のマークを掲示します。熱中症特別警戒情報の発表時や暑い日にご活用ください。

- ◆開設期間 10月23日(水)まで
- ◆指定施設 市施設(市庁舎、ぎふメディアコスモス、岐阜公園総合案内所、中保健センター・柳ヶ瀬健康運動施設「ウゴクテ」、南保健センター、北保健センターなど)、県施設、民間施設
- 詳細は、市ホームページ(1026062)に掲載。
- ※「熱中症特別警戒情報」は、県内全ての観測地点において、暑さ指数35以上となることが予測される場合に、都道府県単位で発表されます。
- ☎ 脱炭素社会推進課☎214-2149

管理されていない空き家の情報をオンラインで提供できます

管理されていない空き家の情報をパソコンやスマートフォンなどから提供できます。情報を提供いただくと、市の担当者が現地確認などを行い、必要に応じて空き家の所有者などへ適切な管理の依頼などを行います。市ホームページの情報提供フォームから、時間に関わらず情報提供できますので、ご利用ください。



☎ 空家対策課☎214-2258 HP 1002447

家庭の生ごみを堆肥に！ダンボールコンポスト講座

◆日時・場所 5月26日(日)午前10時～11時30分=ぎふメディアコスモス(司町40-5)、5月29日(水)午後1時30分～3時=南部コミュニティセンター(加納城南通1-20) ◆定員 各30人

◆申込・☎ 5月8日(水)～各開催日の2日前に市ホームページの申込フォームまたは開庁日時に電話で資源循環課☎214-2179へ。先着順。※市内在住で、初めて受講する人には導入セット(1世帯1セット)を呈呈。



HP 1002318

市民病院整形外科 WEB(ウェブ)講座

●腰部脊柱管狭窄症に対する1泊2日で可能なカテーテル治療

◆日時 5月21日(水)午後6時～6時45分

◆講師 宮本敬 整形外科主任部長

◆定員 500人

○オンライン(Zoom)で開催。

※事前申込不要。詳細は、岐阜市民病院ホームページに掲載。

☎ 市民病院地域連携部☎251-1101内線4329



↑詳細(視聴)はこちら

岐阜サイリン

- ◆日本選手権競輪(いわき平競輪) (G I) 場外...4/30※・5/1※・2※・3※・4※・5※
- ◆四日市競輪ナイター(F I) 場外...4/30※・5/1※・2※
- ◆宇都宮競輪(F I) 場外...3※・4※・5※
- ◆取手競輪(F I) 場外...6月・7※・8※
- ◆広島競輪in玉野(F I) 場外...6月・7※・8※
- ◆小倉競輪ナイター(F I) 場外...7※・8※
- ◆大垣競輪(F I) 場外...9※・10※・11※
- ◆函館競輪ナイター(F I) 場外...9※・10※・11※
- ◆武雄記念競輪(G III) 場外...11※・12※・13※・14※
- ◆奈良競輪ナイター(F I) 場外...12※・13※・14※
- ◆玉野競輪ナイター(F I) 場外...13※・14※・15※

「第5次岐阜市障害者計画」「第7期岐阜市障害福祉計画・第3期岐阜市障害児福祉計画」を策定

障がい者施策の基本方針などを示す「第5次岐阜市障害者計画」と障害福祉サービス、障害児通所支援サービスなどの提供を円滑に実施するための「第7期岐阜市障害福祉計画・第3期岐阜市障害児福祉計画」を策定しました。(計画期間：令和6年～8年度)

基本理念 誰もが自立してともに暮らすまちをめざして

★第5次岐阜市障害者計画 障害者基本法に基づく計画で、福祉のみならず、保健・医療、雇用・就労、防災、まちづくり、教育、文化・スポーツなど、障がいのある人に関する施策全般について示しています。上記の基本理念のもと、3つの基本目標と20の施策を推進していきます。

★第7期岐阜市障害福祉計画・第3期岐阜市障害児福祉計画 上記の基本理念のもと、障害福祉サービスや地域生活支援事業、障害児通所支援サービスなどの見込量を確保し、適切に提供していきます。

◆公表場所など 市ホームページ(1006644)のほか、6月28日(金)まで、障がい福祉課(市庁舎1階)、情報公開室(市庁舎2階)、各コミュニティセンター、市民活動交流センター(ぎふメディアコスモス内)、障害者生活支援センターで閲覧・配布

※視覚障がいのある人のために、計画の点字版・音声版(デジ版CDまたはカセットテープ)を障がい福祉課、盲人ホーム白杖園(京町1-64)、視覚障害者生活情報センターぎふ(梅河町1-4)で配布(6月28日(金)以降も)

☎ 障がい福祉課☎214-2138・FAX 265-7613

点訳・音訳ボランティア養成講習会

◆日時 ・点訳=6月6日～来年3月の毎週(水)午後1時～3時 ◆音訳=6月12日～来年3月の毎週(水)午後1時～3時 ※全28回

◆対象者 65歳までのボランティア希望者 ◆定員 各15人

◆場所・申込・☎ 5月27日(月)までに電話または住所、氏名、電話番号をEメールで視覚障害者生活情報センターぎふ(梅河町1-4)☎263-1310(平日午前9時30分～午後5時30分)・✉center@gifu-associa.comへ。※点訳は可児市福祉センター、音訳はプロム大垣でも開催。日時は問い合わせ。

受講無料

要約筆記ミニ体験

難聴・中途失聴の疑似体験などを通じて、聴覚障がい者へのコミュニケーション支援である要約筆記(文字支援)の初歩を体験します。

◆日時 5月25日(土)午後1時～4時 ◆場所 ぎふメディアコスモス ドキドキテラス(司町40-5) ◆対象者 要約筆記や聴覚障がい者支援に関心がある人 ◆定員 30人 ◆申込・☎ 5月15日(水)(必着)までに郵便番号・住所、氏名、電話・ファクス番号をはがき、ファクスまたはEメールでNPO法人ぎふ難聴者協会(〒500-8323 鹿島町7-15 大洞ビル3階9)☎213-3429・✉gifusinantyo2011@yahoo.co.jp)へ。

受講無料

HACCP(ハサップ)研修会

ご自身のお店の衛生管理計画をその場で作る研修会です。

◆日時 5月28日(火)、6月19日(水)の午後2時30分～3時30分

◆場所 福祉健康センター5階小会議室(都通2-23)

◆対象者・定員 市内飲食店の営業者など/各20人

◆申込・☎ 5月8日(水)～6月14日(金)に電話で岐阜市食品衛生協会☎252-7194へ。先着順。

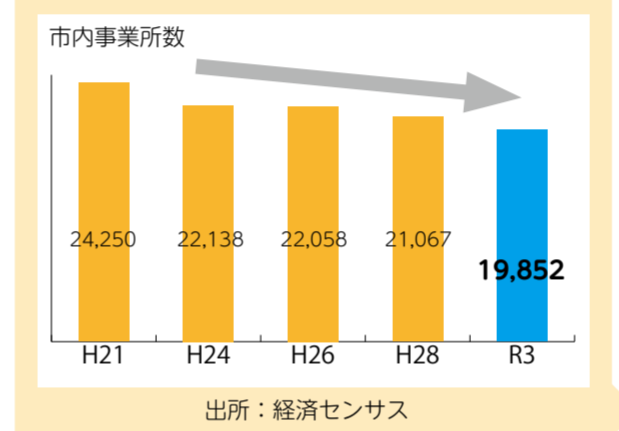
受講無料

令和6年度 主な事業 vol.02

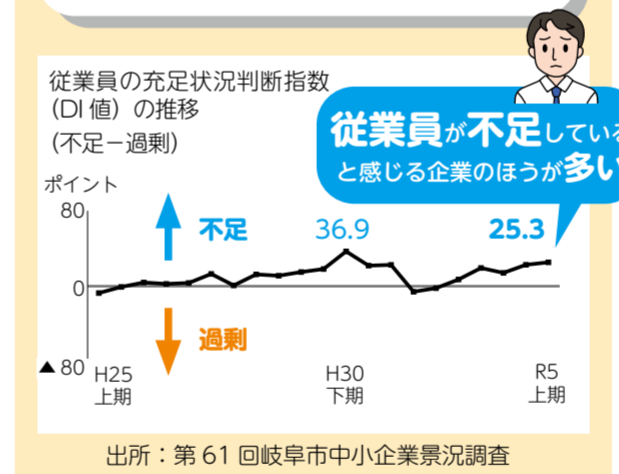
子どもファースト 経済活性化 岐阜を動かす社会基盤整備 幸せで豊かな市民生活 持続可能な社会づくり

市内経済を取り巻く現状

市内事業所数は減少傾向



労働力不足が深刻化



主な事業概要

地域経済の活性化

- ◆ぎふスタートアップ創出事業
- ◆スタートアップ推進室を新設
 - 起業を促す環境づくり
 - ・豊富な経験を持つスタートアップの先駆者が起業家をバックアップするなど、岐阜市版スタートアップ・エコシステム*を拡充
 - ・ステーションAi(10月に名古屋に開業予定のスタートアップ支援拠点)の活用
 - スタートアップを育む土壌づくり
 - ・産学官連携によるアントレプレナーシップ(起業家精神)の醸成
 - ・スタートアップ相談窓口(Neo work-Gifu)
 - ・GIFU IGNITE(交流会)の開催
- ※岐阜市版スタートアップ・エコシステム 岐阜市において、スタートアップを目指す企業と投資家、研究機関などが連携することで企業の育成や経済成長などを生み出すビジネス環境。

「ものづくり産業等集積地計画」推進事業

- ◆企業立地を推進し雇用創出・経済発展を図る
- 三輪地域
 - 農業6次産業化の企業集積を推進
 - ・参入希望企業などと土地利用などの検討を進め、立地の実現に向けて事業を推進
- 柳津地域
 - 製造業・物流業の企業集積を推進
 - ・進出予定企業と調整し民間による造成立地を推進

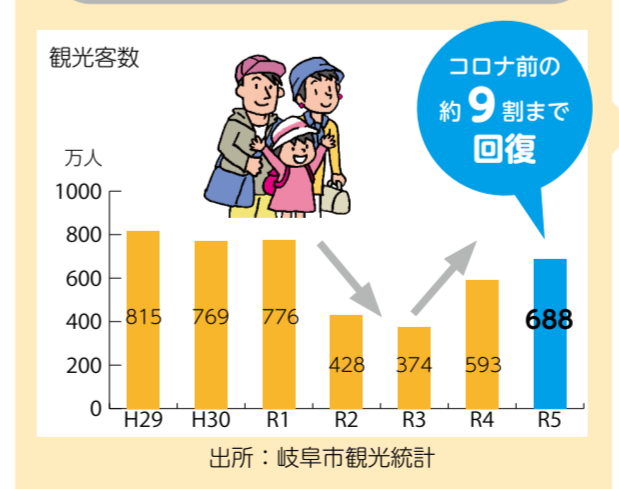


GIFU IGNITE(交流会)の様子

ワークダイバーシティの推進

- ワークダイバーシティ推進事業
- さまざまな働きづらさを抱える人の就労を支援
 - ・WORK! DIVERSITY 実証化モデル事業
 - ・女性の就業・活躍促進事業
 - ・若者・学生の就労支援事業
 - ワークダイバーシティ&働きがい改革推進協議体*の理念の浸透
 - ・※ワークダイバーシティ&働きがい改革推進協議体
 - ・多様で柔軟な働き方(ワークダイバーシティ)や従業員の働きがい改革を推進する
 - ・岐阜市と市内企業による官民合同の協議体。

観光客数は回復傾向も、コロナ前のピーク時には至っていない



観光地域づくり法人(DMO*)との連携

- 観光地域づくり候補法人(候補DMO)として認定を受けた(公財)岐阜観光コンベンション協会の組織体制を強化
 - ・DMO推進部門を新設
 - ・最高マーケティング責任者の雇用
 - ・観光関係団体で構成された「未来の岐阜ツーリズム会議」を定期開催し、意見交換や情報を共有
 - ・各種データの分析による観光マーケティングに基づく戦略的な観光施策を推進
- DMOを中心として地域の観光関係団体を巻き込み、地域一体となった観光推進体制を構築

インバウンド推進

- ◆インバウンド推進室を新設
- インバウンド誘客の強化
 - ・観光交流協定等に基づき、海外の旅行会社と連携し、中国などからの誘客を促進
 - ・岐阜・下呂・郡上観光宣伝協議会により台湾への誘客宣伝を実施
 - 外国人観光客動向調査の実施

※DMO(ディーエムオー) 多様な関係者と協働しながら、観光地域づくりのかじ取り役となる法人。(公財)岐阜観光コンベンション協会が、3月に候補DMOとして観光庁の認定を受けた。